

2 東専各総企第 134 号
令和 2 年 11 月 25 日

理事長 殿
学校長 殿
担当者 殿

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会
会長 山中祥弘

公
印
省
略

専門学校に在籍する留学生に関する調査について（依頼）

晩秋の候、貴校におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より当協会の運営につきましてご支援ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、当協会では、このたび、文部科学省の委託事業である令和 2 年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業」に採択された「各地域における外国人留学生の戦略的受入れに向けた体制整備」事業を実施させていただくこととなりました。

本事業は、学生の受け入れから教育、就労までの総合的・戦略的な分野モデルの検討を行い、専門学校における外国人留学生の専門人材循環モデルとして構築提案を目指す事業です。

その事業の実施にあたり、まず、同封の 2 本の「専門学校基礎調査」で、各学校における留学生の「受け入れの実態」と「就職状況の実態」を把握させていただき、今後の検討にあたっての基礎資料としたいと考えております。

そのうえで、別紙「外国人留学生対象アンケート調査ご協力のお願い」に記載のように、貴校の外国人留学生に直接アンケートを実施させていただきたいと存じます。

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただき、3 本のアンケート（2 本の「専門学校基調査」と「外国人留学生対象アンケート」の合計 3 本）にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この調査に関しご記入いただいた内容については、統計的に処理し個別の学校のデータとして公表いたしません。文部科学省委託研究調査報告書においては、統計的データとして使用させていただきます。また、調査にご協力いただいた学校につきましては、調査協力校として学校名を報告書に掲載させていただきます。

ご多用とは存じますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

- 1 返送方法以下の(1)、(2)又は(3)のいずれかの方法で回答してください。
 - (1) 同封しました返信用封筒にいれ、ご返送下さい（切手は不要です）。
 - (2) 回答用紙を、FAX（03-3378-9625）でご返送ください。
 - (3) 回答用紙を下記 URL よりダウンロードのうえ、メールにて返信してください。

<https://kaiin.tsk.or.jp/research/>

（TOP⇒各種資料・行政情報⇒アンケート・調査票⇒専門学校留学生調査）

返信用メールアドレス：kanezashi@tsk.or.jp

2 提出締切日 **令和 2 年 12 月 10 日（木）**

3 提出・問合せ先 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 担当：高橋、金刺
〒151-0053 渋谷区代々木 1-58-1 石山ビル 6 階
TEL：03-3378-9601 FAX：03-3378-9625
E-mail：kanezashi@tsk.or.jp

令和2年度「東京都における専修学校グローバル化対応推進支援事業」
 専門学校基礎調査(留学生在籍校)

部外秘

1A-1

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名	
-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用致しません)

1 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

※複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますようお願い致します。

11 工業関係	土木、建築、測量	51 教育・社会福祉関係	保育、教育
12 工業関係	自動車整備	52 教育・社会福祉関係	介護福祉
13 工業関係	情報処理・IT	53 教育・社会福祉関係	社会福祉
14 工業関係	電気・電子、機械	54 教育・社会福祉関係	その他
15 工業関係	ゲーム・CG	61 商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
16 工業関係	その他	62 商業実務関係	旅行・ホテル・観光
20 工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他	63 商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
31 医療関係	看護	64 商業実務関係	その他
32 医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学	70 服飾・家政関係	
33 医療関係	理学療法、作業療法	81 文化・教養関係	語学
34 医療関係	柔道整復	82 文化・教養関係	美術、デザイン、写真
35 医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧	83 文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
36 医療関係	歯科技工、歯科衛生	84 文化・教養関係	法律行政
37 医療関係	その他	85 文化・教養関係	スポーツ
41 衛生関係	栄養、調理	86 文化・教養関係	動物
42 衛生関係	製菓	88 文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
43 衛生関係	理容、美容	89 文化・教養関係	その他
44 衛生関係	その他	91 文化・教養関係	日本語科

2 留学生受け入れに関する現状について、該当するものを1つ選んでください。

- a 現在、留学生を受け入れている → **4** 以降の設問にお答えください。
- b 入学希望者がいない
- c 入学希望者がいれば検討する
- d 留学生を受け入れる予定はない → **3** の設問にお答えください。

3 上記で「留学生を受け入れる予定はない」を選択した理由に該当するものを選んでください。(複数回答可)

- a 受け入れ体制が整っていない
- b 夜間課程のため
- c 入学資格が有資格者のため
- d その他(具体的に: _____)
- e 留学生の経済的な面に不安があるため
- f 日本語能力に不安があるため
- g 卒業後の就職が困難(就労ビザの問題)

3 にご回答いただいた学校は、アンケート終了となります。

お手数ですが12月10日(木)までにこのページをご返送下さいますようお願い申し上げます。
 ご協力ありがとうございました。

※ 同封の「留学生在籍校・就職状況」調査へのご回答は必要ございません。

返送先:公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

担当/金刺 FAX 03-3378-9625

※添書不要

* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

令和2年度「東京都におけるグローバル化対応推進支援事業」
 専門学校基礎調査(留学生在籍校)

部外秘

1A-3

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名		分野区分	
-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

7 令和2年4月に入学した留学生の入学直前の在籍機関別人数をご記入ください。

日本国内から

日本の高等学校	日本の 日本語教育機関	日本の 専門学校日本語科	日本の専門学校 (日本語科以外)	日本の大学 (日本語別科)	日本の大学 (学部)	日本の 大学院
日本の 一般企業等	その他					
		「その他」の例				

海外(現地)から直接

海外の高等学校	海外の 日本語教育機関	海外の専門学校	海外の大学	海外の大学院	海外の 一般企業等	その他
「その他」の例						

8 令和2年4月入学者の母国における最終学歴別の人数をご記入ください。

区分	高等学校		短期大学		大学			大学院			専門学校		その他
	新卒	既卒	卒業	中退	卒業	中退	休学中	卒業	中退	休学中	卒業	中退	
昼間部	男子												
	女子												

「その他」の例

9 令和2年4月入学者の入学時の日本語能力別の人数をご記入ください。

日本語能力試験 (JLPT)		N1	N2	N3	N4	N5	合計	
昼間部	男子							
	女子							
日本留学試験 日本語科目(EJU)		450～400 点	399～300 点	299～200 点	199～100 点	99～0点	合計	
昼間部	男子							
	女子							
BJTビジネス日本 語能力テスト		J1+:800 ～600点	J1:599～ 530点	J2:529～ 420点	J3:419～ 320点	J4:319～ 200点	J5: 199～0点	合計
昼間部	男子							
	女子							

* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

令和2年度「東京都におけるグローバル化対応推進支援事業」
専門学校基礎調査(留学生在籍校)

部外秘

1A-4

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名		分野区分	
-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

10 入学後の日本語能力向上に関して対策を行っていますか？該当するものを選んでください。

(1) 日本語能力向上に関する対策

- a 全員に行っている
- b 希望者に行っている
- c 行っていない
- d その他 _____

a、bと答えた方は(2)へお進みください。

(2) 具体的な対策(複数回答可)

- a 能力別に授業を実施
- b 能力別に分けずに授業を実施
- c 日本人学生との日本語での会話の場を設置
- d 個別補習の実施
- e その他 _____

11 入学生の募集の手段について、該当するものを選んでください。(複数回答可)

- a 現地駐在員による募集活動
- b 現地提携先からの紹介
- c 自校ホームページ
- d 日本からの派遣者による募集活動
- e 現地での説明会
- f 日本国内の日本語学校への募集活動
- g 日本での説明会
- h その他 _____

12 令和2年4月の入学生及び2年生について、該当するものを各項目1つを選んでください。

(1) クラス編成について

- a 各クラスに均等に留学生を配置した
- b 留学生のみのクラスを作り、指導に配慮できるようにした
- c その他 _____

(2) 留学生寮の設置について

- a 留学生専用の寮を設置(借り上げ等も含む)した
- b 特に留学生という意識はせず、一般学生同様にあっせん、紹介を行った
- c その他 _____

(3) 学費について

- a 分割納入
- b 納入時期の延期
- c 奨学金制度の新設
- d 定額の給付金の実施
- e 減額の実施
- f 特に対応していない
- g その他 _____

(4) 相談体制

- a 校内に相談室を設け、広く対応にあたっている
- b 区市の相談所や国際交流協会を活用している
- c その他 _____

* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

令和2年度「東京都におけるグローバル化対応推進支援事業」
専門学校基礎調査(留学生在籍校)

部外秘

1A-5

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名		分野区分	
-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

13 学修成果について、該当するものを1つ選んでください。

- a 日本人学生、留学生を分けずに評価している
- b 日本人学生、留学生を分けて評価している
- c その他 _____

14 【学費減免制度】

(1)学費減免制度を利用している留学生の割合(利用留学生数÷全留学生数)を教えてください。

_____ %

(2)独自の学費減免制度の有無について教えてください。

- a 有り(内容: _____)
- b 無し

【給付制度】

「学び継続」のための『学生支援緊急給付金』を利用した割合(利用留学生数÷全留学生数)を教えてください。

_____ %

15 その他、外国人留学生の受け入れに関する問題点や課題などについて、ご意見・ご要望をお聞かせください。
また、コロナ禍による影響についても同様にお聞かせください。

●ご協力ありがとうございました。

お手数ですが12月10日(木)までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

返送先: 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

担当/金刺 FAX 03-3378-9625

※添書不要

令和2年度「東京都における専修学校グローバル化対応推進支援事業」 専門学校基礎調査(留学生在籍校・就職状況)

部外秘

2A-1

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名	
-----	--

記入者氏名		所属部課名	
連絡先電話番号		E.mail	

(ご記入いただいた情報は、本調査関連の問い合わせ以外には使用致しません)

1 本調査は下記11～91の番号区分(分野)で行っています。該当する番号を1つ選んでください。

※複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが本用紙をコピーして下記番号区分ごとにご記入いただけますようお願い致します。

11	工業関係	土木、建築、測量
12	工業関係	自動車整備
13	工業関係	情報処理・IT
14	工業関係	電気・電子、機械
15	工業関係	ゲーム・CG
16	工業関係	その他
20	工業・農業関係	バイオテクノロジー、その他
31	医療関係	看護
32	医療関係	臨床検査、診療放射線、臨床工学
33	医療関係	理学療法、作業療法
34	医療関係	柔道整復
35	医療関係	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧
36	医療関係	歯科技工、歯科衛生
37	医療関係	その他
41	衛生関係	栄養、調理
42	衛生関係	製菓
43	衛生関係	理容、美容
44	衛生関係	その他

51	教育・社会福祉関係	保育、教育
52	教育・社会福祉関係	介護福祉
53	教育・社会福祉関係	社会福祉
54	教育・社会福祉関係	その他
61	商業実務関係	簿記・ビジネス・IT
62	商業実務関係	旅行・ホテル・観光
63	商業実務関係	医療秘書、医療管理事務
64	商業実務関係	その他
70	服飾・家政関係	
81	文化・教養関係	語学
82	文化・教養関係	美術、デザイン、写真
83	文化・教養関係	音楽、演劇、映像、放送
84	文化・教養関係	法律行政
85	文化・教養関係	スポーツ
86	文化・教養関係	動物
88	文化・教養関係	アニメ、声優、ゲーム
89	文化・教養関係	その他
91	文化・教養関係	日本語科

2 令和2年3月卒業留学生(令和元年度卒業生)の就職・進学状況をご記入ください。

	就職者		起業		進学				留学	帰国	進路未定 (就活中 含む)	その他	合計
	日本	帰国or 他国へ	日本	帰国	専門学校	大学	短大	大学院					
男子													
女子													

3 令和2年3月卒業留学生(令和元年度卒業生)の就職状況をご記入ください。

		卒業留学生数	就職希望者数	就職者数
昼間部	男子			
	女子			

就職者のうち、過去の学歴を活かした分野への就職者数

※在籍校以外での学修歴や就業歴により、就職が決まった場合。

※「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

令和2年度「東京都における専修学校グローバル化対応推進支援事業」
 専門学校基礎調査(留学生在籍校・就職状況)

部外秘

2A-2

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名		分野区分	
-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

4 令和2年3月留学生卒業生(令和元年度卒業生)に対する留学生のための求人企業は何社でしたか。
 不明の場合は、全求人企業数をご記入下さい。

社

5-1 令和2年3月卒業生(令和元年度卒業生)のうち、日本国内で就職を希望した留学生はいますか。

a いる 就職希望者 名 → 就職者 名

b いない

取得した就労ビザのカテゴリ

技術・人文知識・国際業務	<input type="text"/>	名
介護	<input type="text"/>	名
経営・管理	<input type="text"/>	名
日本の食文化	<input type="text"/>	名
申請中(手続き中)	<input type="text"/>	名
※ 特定技能	<input type="text"/>	名
その他	<input type="text"/>	名
()		

就職未決定者 名

そのうち、「特定活動」ビザで引き続き就職活動をしている方 名

※特定技能(内訳)

① 介護業	<input type="text"/>	名	⑥ 建設業	<input type="text"/>	名	⑪ 農業	<input type="text"/>	名
② ビルクリーニング業	<input type="text"/>	名	⑦ 造船・船用工業	<input type="text"/>	名	⑫ 漁業	<input type="text"/>	名
③ 素形材産業	<input type="text"/>	名	⑧ 自動車整備業	<input type="text"/>	名	⑬ 飲食料品製造業	<input type="text"/>	名
④ 産業機械製造業	<input type="text"/>	名	⑨ 航空業	<input type="text"/>	名	⑭ 外食業	<input type="text"/>	名
⑤ 電気・電子情報関連業	<input type="text"/>	名	⑩ 宿泊業	<input type="text"/>	名			

5-2 令和2年3月卒業生(令和元年度卒業生)のうち、日本国外で就職を希望した留学生はいますか。

a 把握している 就職者 名

b 把握していない

日本国外就職希望者 名

①卒業後、直ちに母国or第三国で就職 名

②その他 名

()

就職未決定者 名

* 専門学校での学修により日本国外で就職した好事例がございましたらご紹介ください。ヒアリング・取材にご協力お願いします。

事例 a ある 件

b ない

〈就職した国・地域、企業名など可能な範囲で概要をご記入ください〉

* 複数分野をお持ちの学校は、恐縮ですが用紙をコピーして上記11～91の分野区分ごとにご回答ください。

令和2年度「東京都における専修学校グローバル化対応推進支援事業」
 専門学校基礎調査(留学生在籍校・就職状況)

部外秘

2A-3

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名		分野区分	
-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

6 令和2年3月昼間部卒業留学生(令和元年度卒業生)の就職地別の人数をご記入ください。

区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	北関東 茨城/栃木 /群馬	甲信越 新潟/長野 /山梨	北陸 富山/石川 /福井	中部 岐阜/静岡 /愛知
男子								
女子								

区分	北海道・東北 北海道/青森/岩 手/宮城/秋田/ 山形/福島	近畿 三重/滋賀/京都 /大阪/兵庫/奈 良/和歌山	中国 鳥取/島根/岡山 /広島/山口	四国 徳島/香川/愛媛 /高知	九州・沖縄 福岡/佐賀/長崎 /熊本/大分/宮 崎/鹿児島/沖縄	海外 (母国)	海外 (母国以外)	合計
男子								
女子								

7 令和2年3月卒業生(令和元年度卒業生)の卒業時の日本語能力別の人数をご記入ください。

日本語能力試験 (JLPT)		N1	N2	N3	N4	N5	合計	未受験
昼間部	男子							
	女子							

BJTビジネス日本 語能力テスト		J1+:800 ~600点	J1:599~ 530点	J2:529~ 420点	J3:419~ 320点	J4:319~ 200点	J5: 199~0点	合計	未受験
昼間部	男子								
	女子								

日本語能力試験対応 480点=N1、400点=N2、300点=N5

8 留学生の就職に向けて、どのような対策・施策を実施されていますか。
 該当するものを選んでください。(複数回答可)

- a 就活情報の提供(日本企業の特徴、業界研究、活動方法等)の提供
- b 日本語指導を含む個別の面接指導
- c 留学生採用企業の求人開拓
- d 履歴書・経歴書・就労ビザ申請書類等の作成指導
- e 留学生採用企業へのインターンシップの推進
- f 学内外の企業説明会の案内
- g メディアの活用(就職サイト、SNSなど)
- h 留学生卒業生・就職先企業の活用
- i 経済団体・雇用サービスセンターの活用
- j 母国または第3国での就職情報提供
- k その他 _____

※令和2年5月1日現在の数値・状況をご記入ください。

※お手数ですが12月10日(木)までに公益社団法人東京都専修学校各種学校協会までご返送ください。担当/金刺 FAX03-3378-9625

学校名		分野区分	
-----	--	------	--

(1で選んだ番号)

9 卒業留学生に関する追跡調査について、該当するものを1つ選んでください。

- a 卒業留学生に関する追跡調査を実施している
- 対象 ■ 全員(帰国者含む) ■ 国内在住者のみ ■ その他()
- 実施時期 ■ 卒後1年 ■ 卒後3年 ■ 卒後5年 ■ その他()
- b 卒業生(日本人・留学生)に関する追跡調査を実施している
- 対象 ■ 全員 ■ 任意抽出 ■ その他()
- 実施時期 ■ 卒後1年 ■ 卒後3年 ■ 卒後5年 ■ その他()
- c 卒業生に関する追跡調査は実施していない

10 留学生・卒業留学生による同窓会、留学生会等の組織・団体がありますか。該当するもの1つを選んでください。

- a 在籍留学生による同窓会・留学生会等がある
- b 卒業生(留学生)による同窓会・留学生会等がある → ■ 日本国内 ■ 海外、母国
- c 同窓会等はあるが留学生に限定していない。
- d 特にない

**11 その他、外国人留学生の就職に関する問題点や課題などについて、ご意見・ご要望をお聞かせください。
また、コロナ禍による影響についても同様にお聞かせください。**

●ご協力ありがとうございました。

お手数ですが12月10日(木)までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

返送先:公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

担当/金刺 FAX 03-3378-9625

※添書不要

外国人留学生対象アンケート調査ご協力をお願い

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

当協会ではこのたび文科省委託事業として専門学校に学ぶ外国人留学生の実態について調査をすることとなりました。この調査を通じて東京の専門学校に学ぶ留学生の実態を把握し、今後の留学生受入体制の整備に反映したいと考えております。つきましては多くの留学生に回答いただきたく、貴校に在学する外国人留学生への周知等、回答へのご協力をお願いいたします。

- 調査対象** 専修学校専門課程に在籍する外国人留学生（日本語学科在籍者は除く）
- 調査時期** 2020年11月25日～2020年12月10日
- 調査方法** 調査用紙または googleform を利用したインターネットによる回答

〈回答にあたって〉

恐れ入りますがこの用紙を人数分コピーし、とりまとめのうえ同封しました封筒でご返送いただくか、下記の回答フォームにアクセスいただきインターネット経由でのご回答をお願いいたします。

回答フォームは以下よりアクセスしてください

日本語版 https://forms.gle/mxPnqid9zU5EZ5QX6 	英語版 https://forms.gle/aS8Wfp3qx9vdvQrq6 
中国簡体字版 https://forms.gle/hG3oS6XbynrbozH59 	ベトナム語版 https://forms.gle/wUoKwCCZ6xwdEf2bA 

<この件に関するお問い合わせ>

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会
TEL：03-3378-9601 FAX：03-3378-9625
担当：金刺 info@tsk.or.jp

外国人留学生へのアンケート調査

公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

※いただいた回答用紙は目的のみに利用するため協会内で管理し、他に公表はしません。

個人の情報に関すること

1. なまえ
お名前 _____
2. がっこうめい
学校名 _____
3. がつかめい _____ がくねん
学科名 _____ 学年 _____
4. げんざい ねんれい
現在の年齢
18～19歳 20～24歳 25～29歳 30～34歳 35歳以上
5. しゅっしん くに ちいき
出身の国・地域
中国 ベトナム 台湾 韓国 香港 ミャンマー
タイ インドネシア ネパール フィリピン
モンゴル バングラディシュ そのほか _____
6. げんざい じゅうしょ
現在の住所
東京 埼玉 千葉 神奈川 そのほか _____
7. ほこく さいしゅうがくれき
母国での最終学歴にチェックしてください（ひとつ）
高等学校卒 短期大学卒 大学卒 大学院卒
専門学校卒 そのほか _____

日本へ留学する前のこと

8. にほん りゅうがく しんりゆう おし
日本に留学した理由を教えてください（いくつでも）
日本に興味があった 日本で就職したかった
家族・友人・先輩や学校の先生に勧められた
そのほかの理由 _____
9. にほん りゅうがく かん じょうほう あつ
日本への留学に関する情報をどのように集めましたか？（いくつでも）
インターネットで調べた 家族・親せき・友人に相談した
国際交流基金（Japan Foundation）などの専門施設で調べた 留学フェアに参加した
母国の学校（大学など）で調べた そのほかの方法 _____

10. 母国で留学に関する情報はじゅうぶんに集まりましたか？(ひとつ)

集まった 集まらなかった

留学前にもっと知りたかった内容は？ _____

11. 今の学校を選ぶ以外に、ほかの進路を検討しましたか？(いくつでも)

母国の大学 母国の職業訓練機関 母国で就職

日本の大学 日本のほかの専門学校 日本で就職

日本以外へ留学 そのほか _____

12. 留学先を日本とほかの国で迷った方に質問です。その国名と迷って日本にした理由をご記入ください

(_____)

13. いまの学校への入学を決めた時期を教えてください

日本に来る前 日本に来てから(日本語学校時代など)

14. いまの学校には母国から直接入学したか、来日後かを教えてください(ひとつ)

母国から直接入学した 日本の学校(日本語学校やほかの専門学校など)から

日本で就職していて、会社を辞めて入学した そのほか _____

15. いまの学校に決めた理由であてはまるものにチェックしてください(いくつでも)

有名な学校 東京の学校が良かった 学校の場所が良い

日本語能力に関すること

学びたい内容 先生が良い 学費が安い 施設が良い

就職先が良い 母国の言語で相談できる先生がいる

同じ国・地域から来た留学生が多い 学生寮・アパートなどの紹介があった

そのほか _____

16. 入学した時の日本語能力であてはまるものをチェックしてください(いくつでも)

日本語能力試験(JLPT)N4

日本留学試験(EJU)300~399点

日本語能力試験(JLPT)N3

日本留学試験(EJU)400点以上

日本語能力試験(JLPT)N2

BJT ビジネス日本語能力テスト J4(200~319)

日本語能力試験(JLPT)N1

BJT ビジネス日本語能力テスト J3(320~419)

日本留学試験(EJU)0~199点

BJT ビジネス日本語能力テスト J2(420~529)

日本留学試験(EJU)200~299点

BJT ビジネス日本語能力テスト J1 以上(530 以上)

17. 現在の日本語能力であてはまるものをチェックしてください（いくつでも）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 日本語能力試験（JLPT）N4 | <input type="checkbox"/> 日本留学試験（EJU）300～399点 |
| <input type="checkbox"/> 日本語能力試験（JLPT）N3 | <input type="checkbox"/> 日本留学試験（EJU）400点以上 |
| <input type="checkbox"/> 日本語能力試験（JLPT）N2 | <input type="checkbox"/> BJT ビジネス日本語能力テスト J4(200～319) |
| <input type="checkbox"/> 日本語能力試験（JLPT）N1 | <input type="checkbox"/> BJT ビジネス日本語能力テスト J3(320～419) |
| <input type="checkbox"/> 日本留学試験（EJU）0～199点 | <input type="checkbox"/> BJT ビジネス日本語能力テスト J2(420～529) |
| <input type="checkbox"/> 日本留学試験（EJU）200～299点 | <input type="checkbox"/> BJT ビジネス日本語能力テスト J1 以上(530以上) |

ほか 他の日本語能力テストを受けていれば記入してください

[]

18. 現在、学科の授業とは別に日本語を勉強していますか？（いくつでも）

- 学校で日本語の授業がある 学校とは別に日本語の学校に通っている
- インターネットのアプリで勉強している 本を買って勉強している
- そのほか _____

19. 日本人と話すことが多い場所にチェックしてください（ひとつ）

- 学校 アルバイト先 住んでいる家の近く そのほか _____

20. 日本語はどこが難しいですか（いくつでも）

- 読むこと 書くこと 話すこと 聞くこと
- 漢字・ひらがな・カタカナを覚えること そのほか _____

現在の状況や将来に関すること

21. 授業の内容についてお聞きします（ひとつ）

- よくわかる わかる 時々わからないところがある よくわからない

22. 授業の内容がわからないときはどのように解決していますか？（いくつでも）

- その場で先生に聞く あとで先生に聞く 友人に聞く 自分で調べる
- 留学生担当の先生に聞く そのままにしている そのほか _____

23. 授業の方法について（ひとつ）

- すべて対面授業が良い すべてオンライン授業が良い
- 授業の内容によってオンラインと対面授業にして欲しい
- そのほか _____

24. いまの^{がっこう}学校を選^{えら}んでよかったところにチェックしてください（いくつでも）

- 有名な^{がっこう}学校 学校の場所がよい 授業の内容がよい 先生がよい
- 施設がよい 母国の言語で相談できる先生がいる 同じ国・地域から来た留^{りゅうがくせい}学生が多い
- 日本人の友人^{ゆうじん}ができた いろいろな国の友人^{ゆうじん}ができた 日本語がうまくなった
- アルバイトを紹介してくれる 日本での就^{しゅうしょく}職に有利 母国での就^{しゅうしょく}職に有利
- 留^{りゅうがくせい}学生に対して親切 期待した技^ぎ術や技^ぎ能を身につけることができる
- そのほか _____

25. アルバイトについて（ひとつ）

- している していない していたが、いまはしていない
- 探^{さが}しているがみ^みつからない

26. アルバイトをしている場合、1週^{しゅう}間で何時間働^{はたら}いていますか？（ひとつ）

- 1～4 時間 5～9 時間 10～19 時間 20 時間以上

27. 学^{がくひ}費や日本での生活^{せい}費はどのように準^{じゅん}備^びしましたか？（いくつでも）

- 自分の貯^{ちぎん}金 来日^{らいにち}してからのアルバイトなど
- 家族（親・兄弟）・親せきに出^だしてもらった 家族・親せき以外に出^だしてもらった
- 家族・親せきに借^{しゃ}金をした 家族・親せき以外から借^{しゃ}金をした
- 母国の企業などからの奨^{しょうがくきん}学金などの支^{しえん}援 日本の企業などからの奨^{しょうがくきん}学金などの支^{しえん}援
- そのほか _____

28. 母国から仕送^{しおく}りをしてもらっている場合の方法^{ほうほう}を教^{おし}えてください（いくつでも）

- 送^{そうきん}金サービス キャッシュカード アリペイなど そのほか _____

29. 奨^{しょうがくきん}学金をもらっていますか？（いくつでも）

- 日本国政府奨^{しょうがくきん}学金 留^{りゅうがくせい}学生受け入れ促進^{そくしん}プログラム（JASSO）
- 海外留^{かいがいりゅうがくせい}学^{がくせい}支^{しえん}援^{えん}制度（協^{きょうてい}定^{てい}受^{うけいれ}入^{いれ}）奨^{しょうがくきん}学金（JASSO） いまの学^{がっこう}校の奨^{しょうがくきん}学金
- 現在住んでいる都・県・市・区^{とけんしきう}の奨^{しょうがくきん}学金 民間団^{みんかんだんたい}体の奨^{しょうがくきん}学金
- もらっていない そのほか _____

30. 日本で取^とった資^{しかく}格はありますか？（いくつでも）

- 自^{じどうしゃ}動^{どう}車^{けんきよ}免^{めん}許^{きよ} 簿^ぼ記^き 英^{えいご}語^{げんてい}検^{けん}定^{てい} そのほか _____

31. 卒業後の進路についてあてはまるものにチェックしてください（ひとつ）

- 日本で就職したい 帰国して就職したい 日本で進学したい
帰国して進学したい まだ決めていない そのほか _____

32. 「日本で就職したい」方があてはまる働き方にチェックしてください（ひとつ）

- 日本で長く働きたい 日本に永住して働きたい
日本で働いた後、日本で起業したい 日本で働いた後、帰国して就職したい
日本で働いた後、帰国して起業したい

33. 最後に、いまの学校への要望、日本の留学制度などへの注文や就職のことなど、自由にご記入ください



質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました